

参加無料・要申込み

福井ライフ・アカデミー連携

第1回「福井県白川文字学ゼミ」公開講座

「甲骨文(卜辞)を読む —王が『敵の来襲』を予言するの巻」



甲骨文の字形より文字の成り立ちを
考える段階から、甲骨文の言語世界
に分け入る段階まで、甲骨文中で記され
た文(卜辞)を実際に書きながら読み
進めていきます。

講師

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所
客員研究員

高島 敏夫 氏

日時 平成30年6月19日(火) 14:30～16:00 受付14:00～
(16:00～16:30 ゼミ会員による学習会)

会場 福井県立図書館 ☎ 0776-33-8860
福井県福井市下馬町51-11

お問合せ先 福井県教育庁生涯学習・文化財課 白川文字学グループ
Tel.0776-20-0559 fax0776-20-0672 mail:syoubun@pref.fukui.lg.jp

《今後のお知らせ》

福井県白川文字学ゼミ公開講座

福井県では、『字統』『字訓』『字通』の字書三部作を著し、漢字文化の振興に寄与した白川静博士出身地として、白川文字学を活用した漢字教育を実践しています。福井の地から国語・漢字教育の振興・発展を図りたいという白川博士の遺志を継承するとともに、白川博士の研究への理解を深めることを目的に、白川博士の「白川文字学ゼミ公開講座」として白川文字学に通ずる研究者を講師にお招きしてゼミを開催しています。

第1回は、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所客員研究員の高島敏夫氏をお迎えし、「甲骨文(ト辞)を読むー王が『敵の来襲』を预言するの巻」というタイトルでお話しいただきます。

第1回ゼミは、講座終了後、ゼミ会員による学習会を実施します。

今後開催予定の講演会

	会場	日時・定員	テーマ	講師
第二回	鯖江市文化センター	7/27(金) 14:00～ <定員>50名	漢字文化圏の現状と漢字・漢文を用いた交流	久保裕之氏 (立命館大学社会連携部社会連携課職員、白川静記念東洋文字文化研究所所員)
第三回	パレア若狭	8/8(水) 14:00～ <定員>50名	漢字の層と面	笹原宏之氏 (早稲田大学社会科学部・社会科学総合学院教授)
第四回	福井県立図書館	11/21(水) 未定 <定員>100名	日本における文字文化	石川九楊氏 (京都精華大学デザイン学部客員教授)

お申し込み先

- 電話 0776-20-0559
- メール syoubun@pref.fukui.lg.jp
①タイトルに「白川文字学ゼミ公開講座参加希望」とお書きください。②お名前 ③年齢 ④お電話番号
⑤講座日 をお書きください。
- FAX 0776-20-0672
下記の表にご記入の上、切り取らずにこのまま送信してください。

☆フレンドリーバス・公共交通機関の利用、およびアイドリングストップにご協力ください。

参加申込書

第1回福井県白川文字学ゼミ公開講座

「甲骨文(ト辞)を読むー王が『敵の来襲』を预言するの巻」

講師 高島 敏夫氏

ふりがな お名前	年齢	電話番号
	歳	— —